



Title	中村本「夜寝覚物語」の改作態度：人物の改変についての一考察
Author(s)	種本, 節子
Citation	語文. 1958, 21, p. 11-19
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68525
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

前 輯 正 誤 表

		中村本「夜寝覚物語」の改作態度	
頁	段 行	誤	正
13	上 6	二人が別れに	二人が別別に
14	下 2	大姫君と同格に	大姫君と同様に
14	上 1	姫君の十六、 十四、十一才の 年	姫君達のそれぞ れ十六、十四、 十一才の年
22	下 22	「かたみのわか 第二の 省略に	「かたみのわか 第二に 省略は
23	上 24	「寝覚」題参考	「寝覚」題号考
15	下 5	(註 6)	(註 5)
16	上 8	低俗な流者	低俗な読者
17	上 15	(拾遺	※(拾遺
17	上 18	中村本	※中村本
18	下 20	傍線の 意義を持つものかと、の後に、いうことに対する確 とした認識がなかったと、を補う。	傍線を
19	上 22	行ったものを	行ったものと

以上